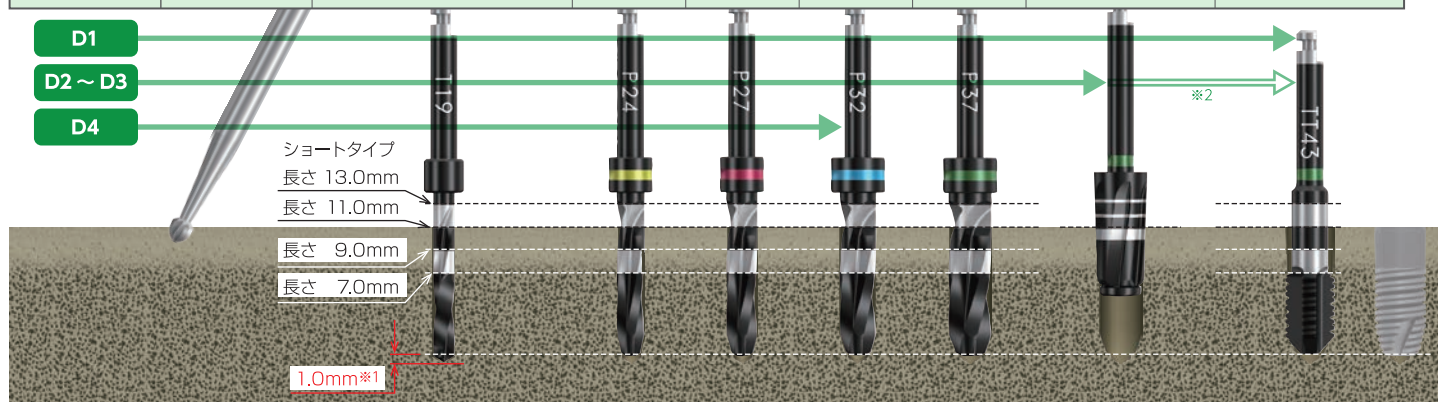


例：バイオフィクス インプラント $\phi 4.5 \times 11\text{mm}$ の場合

骨質	マーキングドリル	ツイストドリル (1.9mm)	パイロットドリル				コーティカルドリル $\phi 4.5$ 用	スレッド タップドリル $\phi 4.5$ 用
			$\phi 3.0$ 用 (2.4mm)	$\phi 3.5$ 用 (2.7mm)	$\phi 4.0$ 用 (3.2mm)	$\phi 4.5$ 用 (3.7mm)		
最大回転数：分速 800 回転以下								分速 20 回転以下
D1	○	○	○	○	○	○	○	
D2 ~ D3	○	○	○	○	○	○	(○) ^{*2}	
D4	○	○	○	○	○			



- ※1 ツイストドリルの形成窩はインプラントの長さよりも約 1.0mm 深くなります。
又、ドリルストッパーを使用した場合はドリルストッパーを骨頂に当たるまでドリリングすると形成窩は更に 1.0mm 深くなります。
- ※2 D2 ~ D3 の場合（特にバイコーティカルの症例）、スレッドタップドリル又はアディショナルドリル（オプション）を併用することでスムーズに埋入することができます。